



持続可能な パーム油： RSPO、世界的な流 れとその将来

アダム・ハリソン
WWFインターナショナル
パーム油リーダー
兼
RSPO副理事

WWFについて

+100

WWFは100か国以上、
5大陸で活動しています

1961

WWFは1961年に設
立されました



+5000

WWFは世界で
5000人以上のス
タッフがいます

+5M

WWFには500万人のサ
ポーターがいます



1

なぜパーム油なの
のか？

なぜパーム油なの のか？

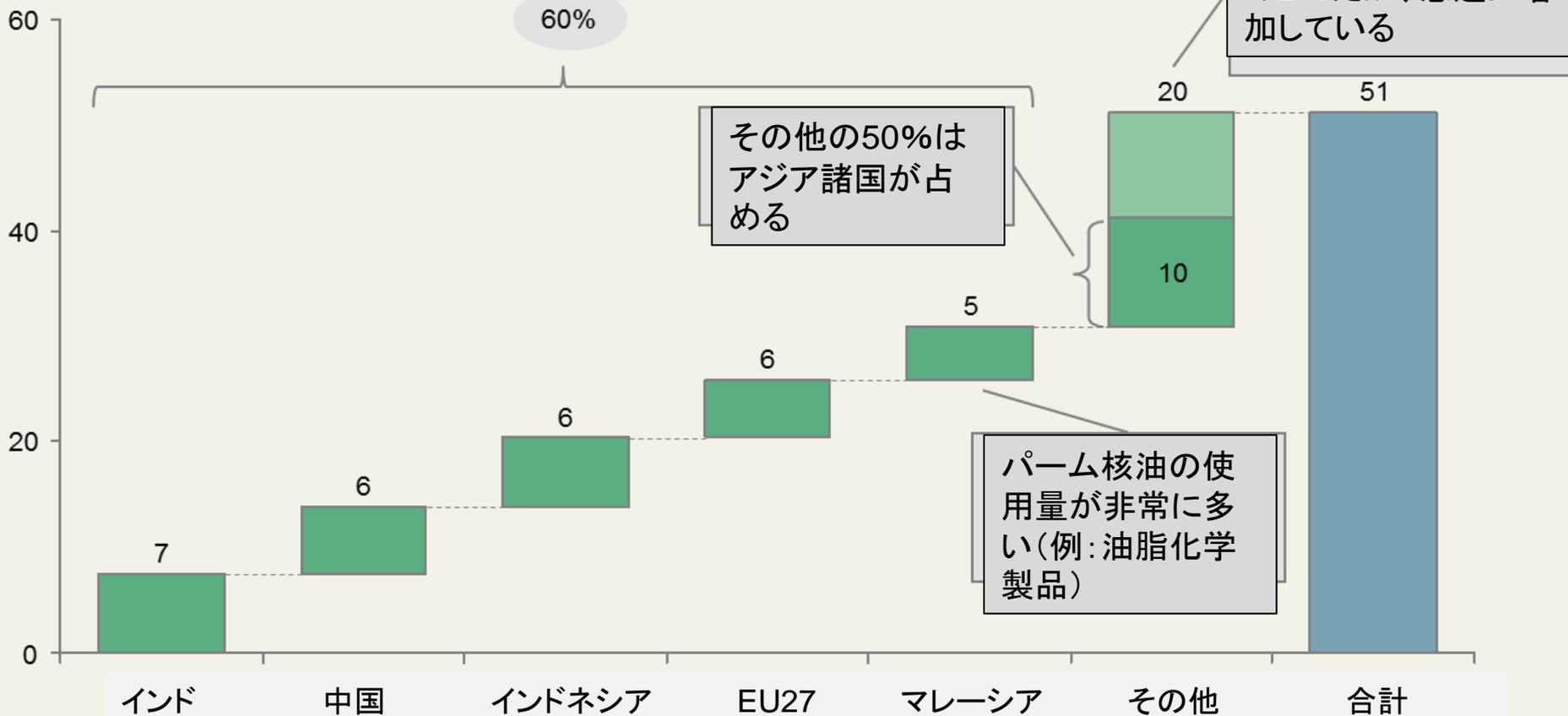
パーム油は多用途で生産性の高い油である。

スーパーにある商品の半分はパーム油が使われている。



2010年世界のパーム油消費量 (Mt)

2010 Global consumption of palm oil (Mt)



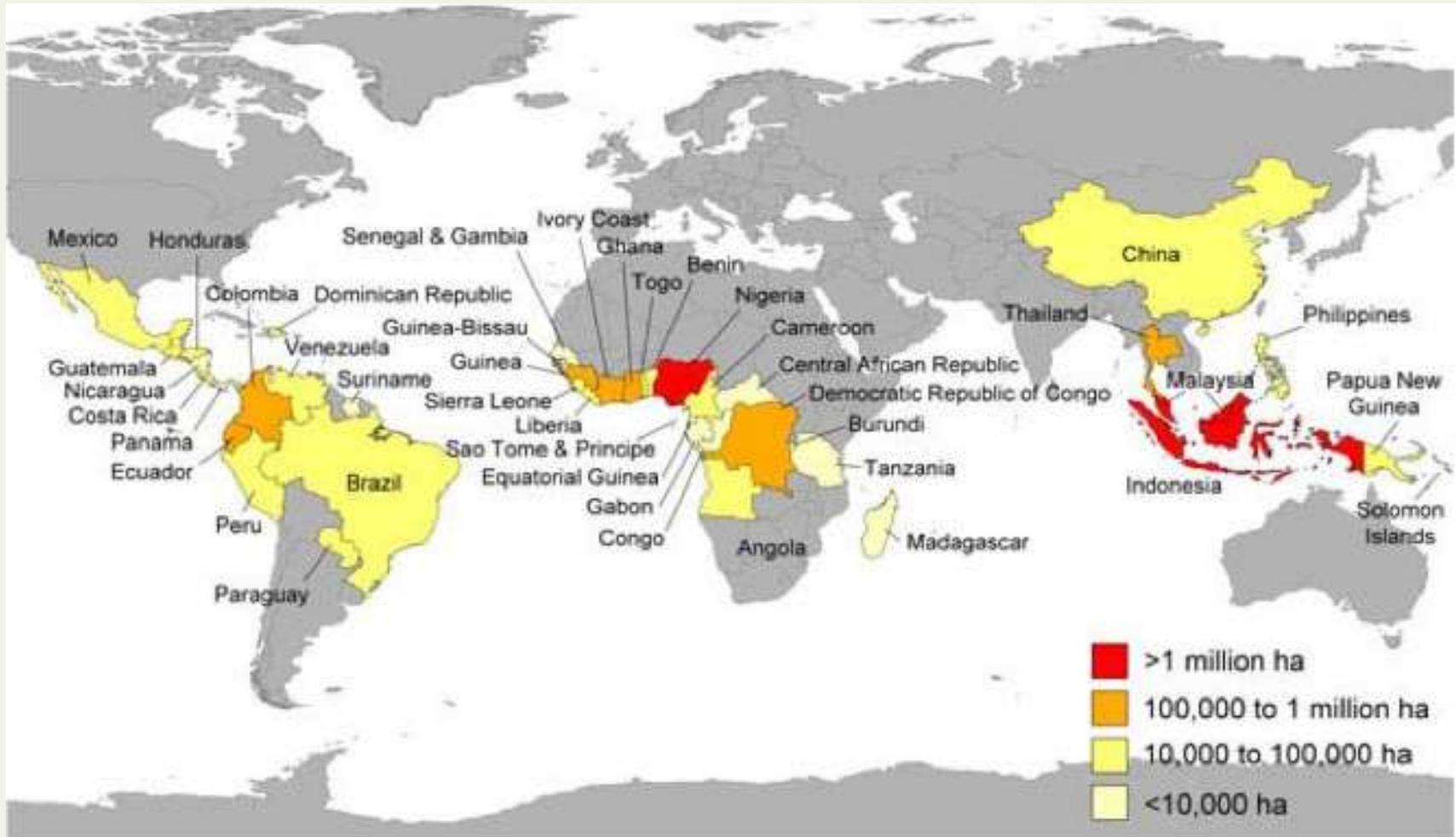
なぜパーム油なのか？

アブラヤシはとても効率的な油である。

他の油の原料作物よりも、土地あたりの収穫率が高い。

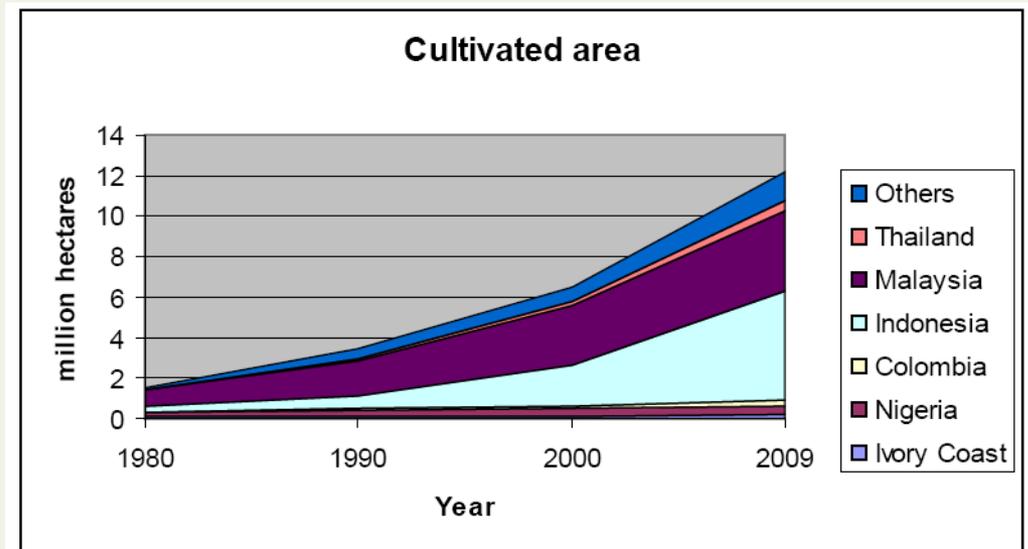


アブラヤシが栽培されている場所



アブラヤシ栽培は拡大している

- インドネシアとマレーシア
両国で全世界のパーム油生産
量の85%を生産している
- インドネシアは世界最大の
生産国であり、年50万ヘク
タール拡大している
- 中南米、アフリカ、パプア
ニューギニアにおいてアブラ
ヤシ栽培開発に伴う驚異が存
在する



Source: Oil World (various years)

問題は、パーム油
自体ではない。

問題は、パーム油
が生産される方法
にある。



2

なぜ持続可能な
パーム油なの
か？



パーム油生産に伴う環境問題

- 森林、泥炭地の転換
- 生物多様性の喪失
- 気候変動
- 土壌汚染、水汚染、
そして大気汚染



国連環境計画(UNEP)により
2007年に発表された報告書
によると、アブラヤシ農園は
いまやマレーシアとインドネ
シアにおいて、熱帯林破壊
の主な原因と認められている



アブラヤシ栽培に伴う社会的問題

- 土地所有権に伴う紛争
- 従業員の権利と待遇
- 小規模農家への対応





アブラヤシ栽培に伴う経済的問題

- 収穫量不足
- 価格低下
- 商品価格に転嫁が難しい



WWF インドネシア

インドネシアに おけるパーム油

By スハンドリ
イルワン・グナワン



3

RSPO:
役立つツールとして

RSPO

Roundtable on Sustainable Palm Oil

- 2003年に設立
- マルチ・ステークホルダーによるグループ – メンバー数1200団体
- 生産者、商社、加工業者、小売業者、NGO、投資家
- 世界の産業を変容させることを目的とする
- 森林破壊削減、生物多様性保全、そして地域社会の暮らしを尊重する



RSPOの環境基準

- 2005年11月より、新規植林は原生林もしくは保護価値の高い地域では認められない
- 広範囲に泥炭が分布する地域での栽培禁止されている
- 廃棄物リサイクルが必要
- 土壌の浸食、劣化を最小限にする
- 汚染の削減
- 火の使用は禁止

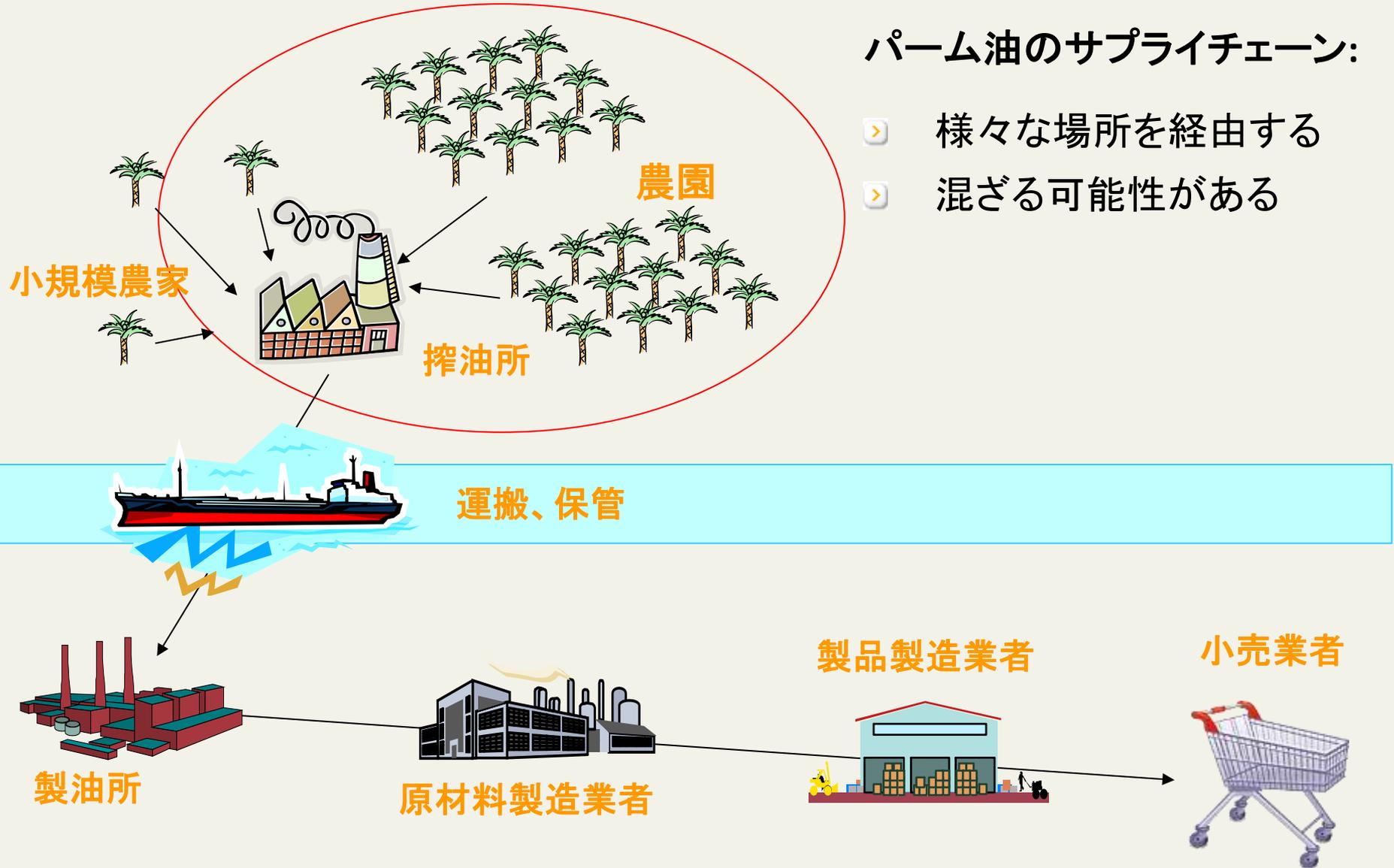


RSPOの社会基準

- 土地の所有権は合法的に所有されなければならない
- 従業員への給料と待遇は生活に十分であること
- 労働組合の組織は尊重されるべき
- 健康と安全に関する計画が導入されていること



RSPOのサプライチェーンにおけるトレーサビリティ



パーム油のサプライチェーン:

- > 様々な場所を経由する
- > 混ざる可能性がある

RSPO 追跡可能なサプライチェーン

- ‘アイデンティティ・プリザーブド (*Identity preserved*)’:
持続可能なパーム油が分けられたまま流れる
農園まで追跡可能
- ‘セグリゲーション (*Segregated*)’:
持続可能なパーム油のみを混ぜることが許されている
- ‘マス・バランス (*Mass Balance*)’:
管理者により監視されていれば、持続可能なパーム油と通常
のパーム油を混ぜることができる
- 管理者として **UTZ Certified**, www.utzcertified.org

RSPO 証書売買システム

- ‘ブックアンドクレーム (Book and Claim)’:
 - パーム油の追跡、管理はできない
 - 生産者、最終消費者はオンラインで証書を売買するだけ
- グリーンパーム (GreenPalm) により運営されている, www.greenpalm.org



RSPOとCSPO(認証油)の露出度が増加している

パーム油に対する一般的な認識は公正で公平であるということを保証している



U
Unilever

What you buy in the supermarket can change the world.

More than one in three of the products in your weekly shop contain palm oil which, if not produced sustainably, can be a cause of rainforest destruction.

Last year Unilever funded the farming of 180,000 tonnes of RSPO* certified sustainable palm oil. That represented more than half of all the sustainable palm oil traded worldwide.

It was only 15% of what we used but this year we will more than double the volume and by 2015 all our palm oil will come from sustainable sources.

It is an important step. If everyone did the same we could transform the industry and help put a stop to deforestation.

Small actions, big difference.

*Roundtable on Sustainable Palm Oil



PlanA DOING THE RIGHT THING

We think destroying rainforests for palm oil is too high a price to pay for a biscuit.

Palm oil production can result in vast swathes of rainforest being cleared, which can have a dramatic impact on the environment. We're now encouraging sustainable production through the purchase of GreenPalm certificates for all the palm oil we use in M&S products, even our biscuits. And our ultimate goal is to use only sustainably sourced palm oil by 2015.

YOUR M&S
Quality worth every penny

「CSPO」の露出度の増加

- **RSPOのトレードマーク**は2011年に導入されたが、製品を通じたコミュニケーションのために開発された
- 使用方法、ライセンスについては検討中
- **現在、24か国で合計121のライセンスが発行されている**



拡大している認証油生産力

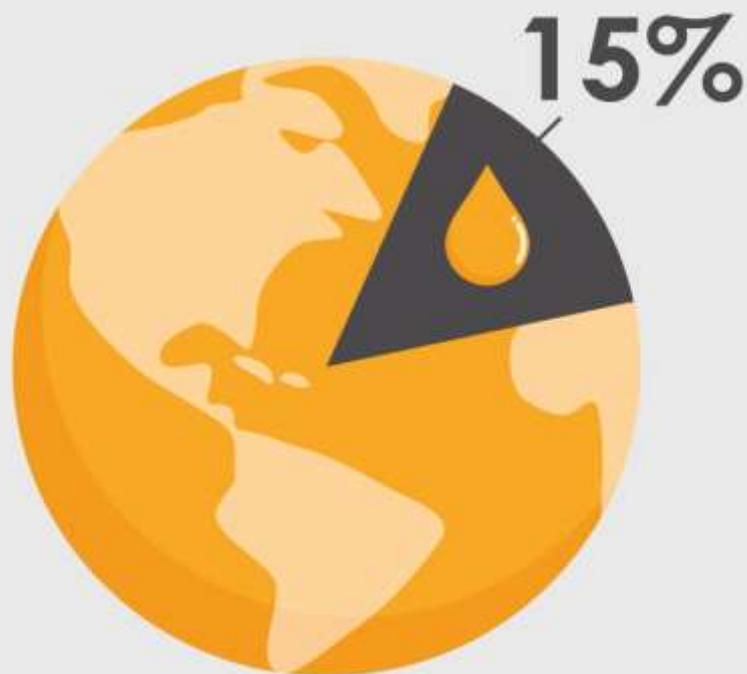
- 206カ所の搾油所、44企業、175万ヘクタールが認証されている
- 336カ所の供給施設が認証されている
- 約10.6万トンの認証油と認証核油が毎年生産可能

(2013年9月時点の数値)



認証油生産力の成長

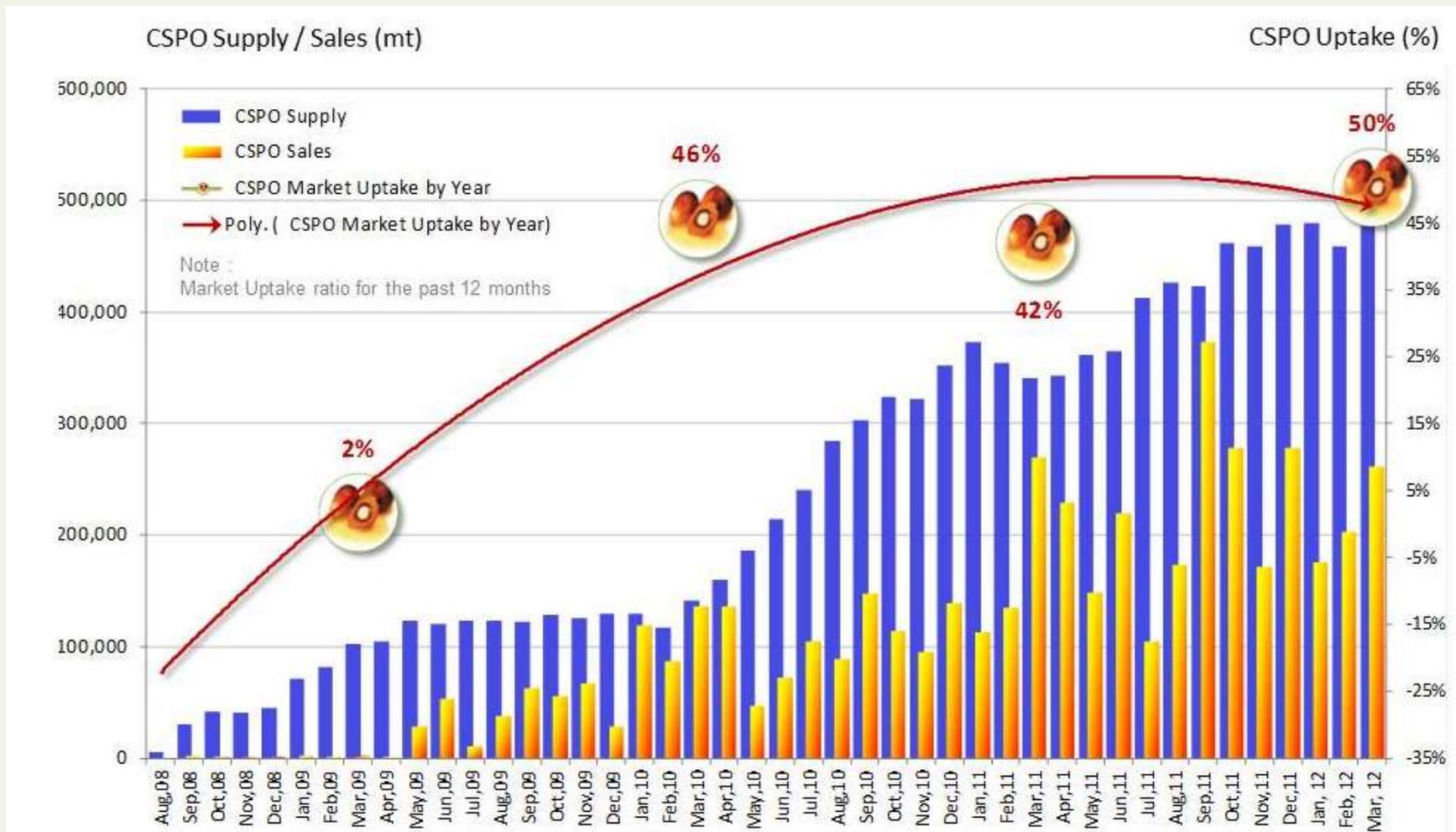
RSPOにより世界で生産される認証油
の割合



そして認証油は...

認証油の50%はまだ余っているため、供給は問題無い

Source:
www.rspo.eu



継続的な改善



- RSPOの中でも革新的なメンバーはリーダーシップを見せることに強い意欲を示している
- RSPOは小規模農家に対し認証による利益を拡大することに強い意欲を示している



- 政策的な問題について、取り組む必要がある
 - サプライチェーンの管理が未だに課題である
 - 基準の改善が必要
-



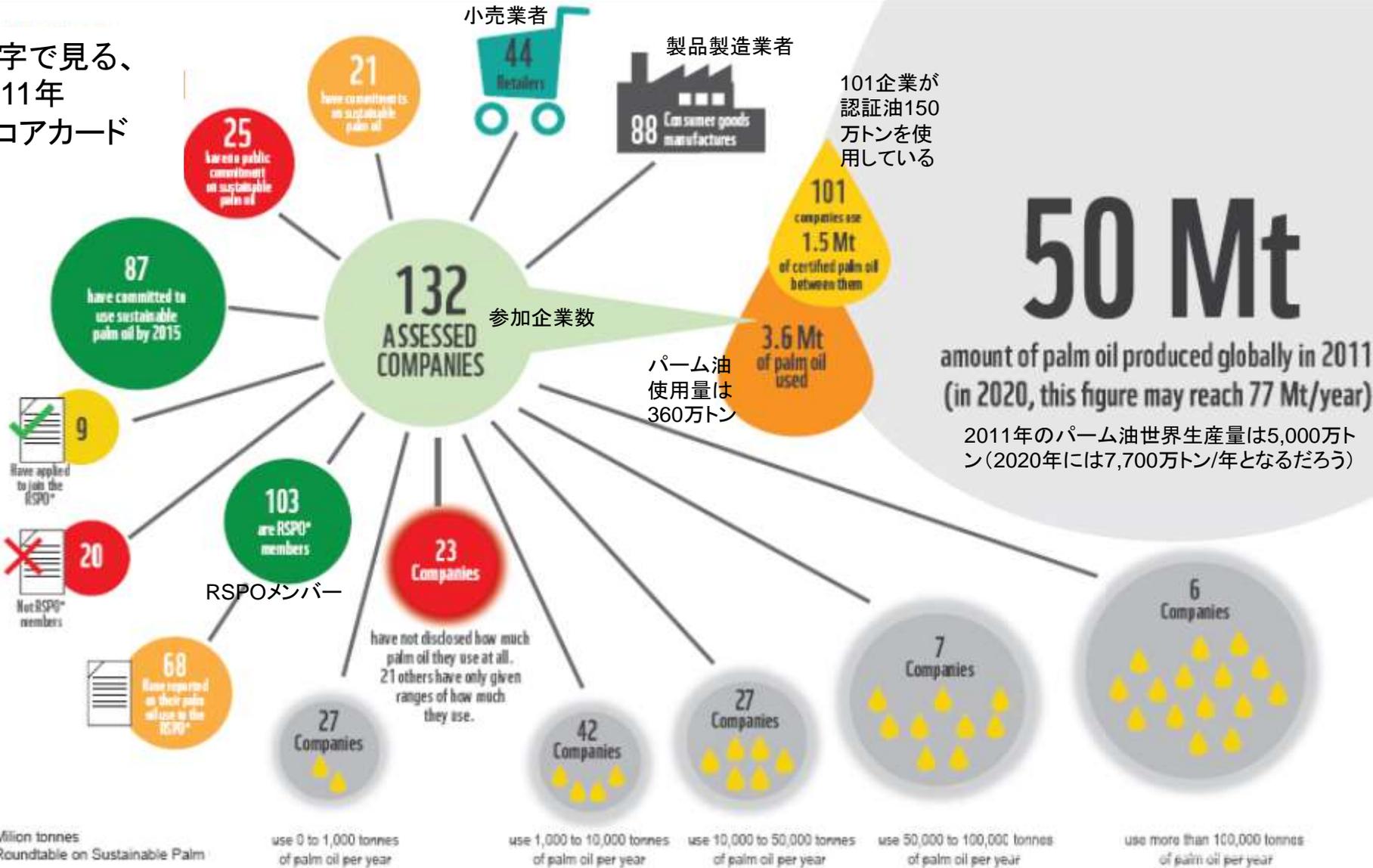
WWFスコアカード

- パーム油購入者へのスコアカード（2009年）－ヨーロッパ
- パーム油購入者へのスコアカード（2011年）－ヨーロッパ、日本、オーストラリア
- パーム油購入者へのスコアカード（2013年）－世界155企業に対し実施中





数字で見る、 2011年 スコアカード



Mt : Million tonnes
RSPO: Roundtable on Sustainable Palm

2011年、スコアカードにより何が分かったか？



2009年のスコアカードから、持続可能なパーム油についていくつかの前進が見られた

新規の公約では、認証油の使用量が増加するほど、十分に早くは伝わらなかった



パーム油の利用に対し、産業界では情報公開や透明性の欠如が心配されている

**企業は今すぐに方針を転換し、認証油の利用を
促進する必要がある**

ヨーロッパでの動き

サプライチェーンには600社以上のメンバーがいる
ニューブリテン・パームオイル社など先駆者がヨーロッパ市場を変革してきた



商社や精製業者は転換点に達している
国家的な推進 – オランダ、UK、ドイツ、フランス

- オランダ – 2013年に41%が認証油
- UK – 2009年、24%が認証油

EU規制では、2014年末までに油脂の表示が義務化される



北欧やフランスにおいてキャンペーンや不買運動が起きている

THE CASE AGAINST PALM OIL



HOW THE PALM OIL INDUSTRY IS
COOKING THE CLIMATE



GREENPEACE

www.greenpeace.org



パーム油に対するキャンペーンとは？

パーム油から他の植物油への転換

RSPOからメンバーを追い出す



新たな基準を作る

産業界に対し、協同するのではなく、競争することを強制する

消費者を混乱させる



RSPOの基準改善に対し後押しする

RSPOメンバーに対し、より早急な行動を促す

業界全体を転換させる手伝いをする



日本企業の役割

現在27企業がRSPOのメンバーとなっている

日本のパーム油使用量は多くはない

しかし、大きな影響力を持っている

日本のブランドは国外でも牽引力がある

- アジア諸国
 - 全世界でも
-



日本企業は世界的な影響を与えることができる

- インスタント麺 – 前調理として、170万トン以上のパーム油を使用している
 - 世界で流通するパーム油の3.5%を使用
 - 世界での売り上げの25%が日本企業3社で占められている – 日清食品株式会社、東洋水産株式会社、サントリー食品株式会社
 - 全世界で販売されている
 - ヨーロッパ市場での競争相手は行動している – ユニリーバ、ネスレ
 - 何らかの行動を起こす必要がある
-



日本企業の役割(商社)

商社:

- 大企業が既にRSPOメンバーとなっている
三菱商事株式会社、不二製油株式会社、伊藤忠商事株式会社、三井物産株式会社、日油株式会社...
 - 最低100万トンのパーム油を生産
 - 既に11施設で認証油の供給準備が整っている
 - 既に少量ではあるが、認証油を供給している
 - ただし、需要を待っている.....
-



日本企業の役割(製造業者、小売業者)

製造業者、小売業者、飲食店:

- まだRSPOメンバーとなっている企業は少ない
ライオン株式会社、花王株式会社、味の素株式会社、

株式会社資生堂....

- 日本ではすでにCSPOが使用されている:
 - ・サラヤ株式会社
 - ・玉の肌石鹸株式会社
 - ・ボディショップ
 - ・ロクシタン





日本企業の役割(続き)

- RSPOへの加盟
 - パーム油の使用について理解する:
 - パーム油使用量
 - パーム油の供給元
 - リスクが伴っているということ
 - 持続可能なパーム油を使用することを約束する
 - 行動をおこす:
 - グリーンパーム(ブックアンドクレーム)を購入する
 - マス・バランスまたはセグリゲーションを導入する
-



ありがとうございます Thank you

- Adam Harrison
- aharrison@wwfscotland.org.uk
- www.panda.org

